

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成24年10月11日(2012.10.11)

【公開番号】特開2010-249134(P2010-249134A)

【公開日】平成22年11月4日(2010.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-044

【出願番号】特願2010-89090(P2010-89090)

【国際特許分類】

F 02 C 3/10 (2006.01)

H 02 P 9/04 (2006.01)

【F I】

F 02 C 3/10

H 02 P 9/04 F

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月22日(2012.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧縮機(104)に機械的に接続された高圧スプール(108)を有するタービンエンジン(102)と、

タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール(110)と、

前記出力タービンスプール(110)に機械的に接続された第1発電機(112)と、

前記高圧スプール(108)に機械的に接続された第2発電機(116)と、

前記出力タービンスプール(110)に前記第1発電機(112)を接続するよう機能する外側シャフト(502)と、

前記外側シャフト(502)内の空洞に配設されて、前記高圧スプール(108)に前記第2発電機(116)を接続するよう機能する内側シャフト(504)とを含むシステム。

【請求項2】

前記第1発電機(112)は同期速度発電機である、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記第2発電機(116)は变速発電機である、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記システムは、前記第2発電機(116)を駆動するよう動作する電気動力源(112)を更に含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

前記第1発電機(112)は、蒸気タービン(302)に接続される、請求項1に記載のシステム。

【請求項6】

前記第1発電機(112)は、機械的負荷(402)に接続される、請求項1に記載のシステム。

【請求項7】

前記システムは、前記高圧スプール(108)から出力された排気を加熱し、加熱された

排気を前記出力タービン（110）に出力するように機能する燃焼器（702）を更に含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項8】

前記システムは、第1高圧スプール段（108）から出力された排気を加熱し、加熱された排気を第2高圧スプール段（804）に出力するように機能する燃焼器（802）を更に含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項9】

前記システムは、前記第1発電機（112）を駆動するように動作する電気動力源を更に含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項10】

前記第1発電機（112）は変速発電機である、請求項1に記載のシステム。

【請求項11】

圧縮機（104）に接続された高圧スプール（108）を有するタービンエンジン（102）と、

タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール（110）と、

前記出力タービンスプール（110）に接続された第1発電機（112）と、

前記高圧スプール（108）に接続され、前記高圧スプール（108）によって駆動されて動作する変速発電機（116）と、

前記出力タービンスプール（110）に前記第1発電機（112）を接続するように機能する外側シャフト（502）と、

前記外側シャフト（502）内の空洞に配設されて、前記高圧スプール（108）に前記変速発電機（116）を接続するように機能する内側シャフト（504）とを含むシステム。

【請求項12】

前記変速発電機（116）は、更に起動動作において前記圧縮機（104）を駆動して動作する、請求項11に記載のシステム。

【請求項13】

圧縮機（104）に機械的に接続された高圧スプール（108）を有するタービンエンジン（102）と、

タービンエンジンからの排気によって駆動されて動作する出力タービンスプール（110）と、

前記出力タービンスプール（110）に機械的に接続された第1発電機（112）と、

前記高圧スプール（108）に機械的に接続された第2発電機（116）と、

前記高圧スプール（108）に前記第2発電機（116）を接続するように機能する外側シャフト（502）と、

前記外側シャフト（602）内の空洞に配設されて、前記出力タービンスプール（110）に前記第1発電機（112）を接続するように機能する内側シャフト（504）とを含むシステム。

【請求項14】

前記第1発電機（112）は同期速度発電機である、請求項13に記載のシステム。

【請求項15】

前記第2発電機（116）は変速発電機である、請求項13に記載のシステム。

【請求項16】

前記システムは、前記第2発電機（116）を駆動するように動作する電気動力源（112）を更に含む、請求項13に記載のシステム。

【請求項17】

前記第1発電機（112）は、蒸気タービン（302）に接続される、請求項13に記載のシステム。

【請求項18】

前記第1発電機（112）は、機械的負荷（402）に接続される、請求項13に記載のシステム。

【請求項19】

前記システムは、前記高圧スプール（108）から出力された排気を加熱し、加熱された排気を前記出力タービン（110）に出力するように機能する燃焼器（702）を更に含む、請求項13に記載のシステム。

【請求項20】

前記システムは、第1高圧スプール段（108）から出力された排気を加熱し、加熱された排気を第2高圧スプール段（804）に出力するように機能する燃焼器（802）を更に含む、請求項13に記載のシステム。